

ぐるっと250キロ 両津七夕まつり・川開き

両津

8月6日(金)から8日(日)にかけて両津七夕まつり・川開きが、湊・夷地区中心街にて行われました。

今年も地域の職場・民謡団体による大民謡流し、地域の子もたちによる子ども山車パレード、各地区代表による鬼太鼓競演、色とりどりの花火が舞う大花火大会などが催され、たくさんの人で、にぎわいました。

特に子ども山車パレードでは、地域の子もたちがこの日のために大人の手を借りながら製作した山車を、元気な声で歌を歌いながら、引っ張る姿が大変印象的でした。また山車の中央に位置するキャラクターにはそれぞれに創意工夫が見られ、子どもたちのがんばりが伝わってきました。



▲地元小学生による鼓笛隊パレード



▲総勢500名による民謡流し



▲子ども山車「金色のガッシュベル」 ▲子ども山車「ファインディング・ニモ」



▲懸命に引っ張る子ども山車パレード

ぐるっと250キロ みんなで作る夏の思い出 “春日居町とのふれあい交流”

相川

旧相川町と山梨県春日居町は、平成元年から友好町として交流を続けています。今年も8月9日(月)から12日(木)まで、相川、七浦、金泉、高千の4小学校の6年生児童52名が春日居町を訪れました。

2日目の春日居町児童との交流会では、春日居町小学校プールで水中レクリエーション大会を行いました。午後からは果物の王国でぶどう狩り体験、県立科学館の見学などを楽しみました。

3日目は早起きして富士山へ。五合目までバスで登り、そこから七合目を目指して歩きました。夜の「お別れパーティー」では、班ごとに練習してきた劇の発表などで盛り上がりました。



▲富士山7合目にて



▲ぶどう狩り体験



▲水中レク

ぐるっと250キロ ふるさとウィーク かない夏まつり

金井

8月14日(土)、Aコープ金井店前駐車場でふるさとの芸能を楽しむ「ふるさとウィーク・かない夏まつり」が催されました。盆踊りや鬼太鼓に加え、今回は羽茂高校赤泊分校郷土芸能クラブが特別出演し、その全国レベルの見事な演技は観客を大いに魅了しました。

また、12日(木)には文弥人形鑑賞会、15日(日)には能楽観賞会が併せて行われ、お盆の時期を芸能で楽しみました。



▲羽茂高校赤泊分校郷土芸能クラブ

盆踊り▼

ぐるっと250キロ 安寿天神まつり 盛況のうちに終わる!!

畑野

8月21日(土)、22日(日)、市役所畑野支所前で安寿天神まつりが盛大に開催されました。



ソイヤツ ソイヤツ

▲威勢のいいかけ声で気分は最高潮!!



わっしょい わっしょい



▼会場に響き渡った諏訪神太鼓

▲畑野中学校春祭



▲子供会山車

ぐるっと250キロ 第23回 新穂ふるさと夏祭り

新穂

8月14日(土)、早朝には危ぶまれた天候も午後の開催時刻には晴天へと変わり、新穂ふるさと夏祭りは絶好のコンディションの中開催されました。人形芝居鑑賞会に始まり、商店街では保育園みこし、小学校鼓隊パレード、チビッコ鬼太鼓の競演があり、汗をかきながら演奏、熱演する子どもたちに沿道の観客から大きな拍手が湧き起こりました。夜になると帰省客も踊りの輪に加わっての盆踊り大会。メイン会場の山王グラウンドでは郷土芸能やトキっ娘隊によるよさこいおけさ、ジャグリング、歌謡ショーなど多くのイベントが催されました。日ごろは静かな日吉神社の社も、この日ばかりは談笑する声が運くまで響いていました。

